

# メドヴェージ村での生活

100781083

杉浦 晃一

# 1.シベリア抑留とは雲泥の差

A)日露戦争→日本人の処遇

B)世界大戦後シベリア→60余万人の抑留日本人の処遇

C)日露戦争⇔大戦後シベリア:対極

# I.日露戦争時の状況

A)戦争時の捕虜→待遇に不満足

対処：a).直接文章で直訴

b).米国の外交機関の活用

B)ロシア側に圧力→待遇改善に成功

## Ⅱ.太平洋戦争時の状況

A)連合軍→日本人捕虜は落胆し暴動企図

B)捕虜生活者→小椋元吉、溝口武五郎

東京陸軍大臣宛に書状送付

中身:a).生活費の支給減少

b).消耗品購入の困難

c).将校捕虜→下級者に贈金

# Ⅲ 捕虜実態

A) 陸軍大臣→捕虜実態の状況把握

B) 陸軍大臣→外務大臣に改善処置の要請

a). 米国政府にロシアとの交渉依頼

b). 駐日フランス公使に口頭説明

C) ロシア陸相→待遇改善約束と回答

D) 1905年5月頃→待遇改善の成功

## 2. 米国副領事が調査に来訪

A) 捕虜将校→米国大使に収容所派遣懇願

ドイツ駐箚日本公使：米国大使に要請

結果：) ロシア側と交渉成立

B) 米国副領事：モスクワのトーマス・スミス

→メドヴェージ村訪問決定



A)ロシア側→中佐ボルキンスキー公爵

副領事ワシリーコフ対応

連隊本部連隊長：スタンビッチ同道

B) スミスの調査行動

a).特別待遇者→東郷辰二郎と面談

b).村上大佐筆頭に全将校と面談

c).収容所内を巡察

## C) スミスの行動結果:

a). 黒パン→白パンに変更

b). パンの量削減→削減分の料理改善

c). 紅茶の通常化

d). 高価→米・マカロニ配布

D) 日本人の希望を多々了承→スミス報告

# 陳情書

捕虜→ロシア情報局に陳情書提出



文面:ロシアを激しく糾弾

理由→日本:ロシア:待遇の格差

### 3. 今に残る写真帖

日本人捕虜が撮影、制作、刊行  
→ 立派なアルバム「配所廻月」



- a). 捕虜の生活
- b). 収容所の様子
- c). 村近辺の建物、風景
- D). 帰国の船旅



# 日本のゲートボールの所以

「芝生のビリヤード」:スポーツ

形式:類似 ルール:別物

クロッケーに興じる日本人捕虜

→ヒントに日本で考案

ゲートボール完成



## 4.配所廻月の作者？

制作者：衛翠居士→東郷辰二郎？

a).地位と教養と文章力の持ち主

b).東郷以外→収容所外を自由に散策困難

東郷は少なくとも製作の中心人物と推測

# I 東郷の経歴

**東郷辰二郎：**

→1869年2月26日、福井県出身

1891年：士官学校卒業

1894年：中尉 1898年：大尉に任官

12月：第15期生陸軍大学校進学

1902年：大 학교卒業

1903年12月9日：少佐に昇任

帰国後：金鷄勲章授与

小倉（福岡）の歩兵第14連隊長就任

## Ⅱ ロシア本土の状況

### A) 第1次ロシア革命勃発後

a) 首都：サンクトペテルブルク

→ 4000人の犠牲者

b) 戦艦ポチョムキン号反乱

c) 各地農民：ストライキ、反乱

# Ⅲ 本土状況の要因による変化

## B)メドヴェージ村のロシア守備隊

→首都の警備に転出

ポーツマス条約後：

→日本人捕虜の管理→日本人将校捕虜